

環境アセスメントに係るお知らせ

令和4年1月4日

川崎市環境影響評価に関する条例第19条に基づき、(仮称)神奈川県川崎市多摩区登戸51街区計画に係る条例環境影響評価準備書及び要約書の写しの縦覧を次のとおり行います。

指定開発行為の基本的事項	指定開発行為者	三井不動産レジデンシャル株式会社 東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 代表取締役社長 嘉村 徹 小田急不動産株式会社 東京都渋谷区初台一丁目47番1号 代表取締役 金子 一郎
	指定開発行為の名称	(仮称)神奈川県川崎市多摩区登戸51街区計画
	指定開発行為の種類	住宅団地の新設(第3種行為)
	指定開発行為を実施する区域	川崎市多摩区登戸(登戸土地区画整理事業51街区)
	指定開発行為の目的	集合住宅の新設
	指定開発行為の内容	区域面積:約 3,450㎡ 延べ面積:約 25,290㎡
	指定開発行為の施行期間	令和5年1月(着工予定)~令和7年10月(完了予定)
縦覧のお知らせ	縦覧期間	期間:令和4年1月4日(火)から令和4年2月17日(木)まで 土曜日、日曜日及び祝日は除く。 上記期間中、本市ホームページにて当該条例準備書及び要約書の内容を御覧になれます。 https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-2-12-1-0-0-0-0-0-0.html
	縦覧場所及び時間	場所:多摩区役所及び環境局環境対策部環境評価課(市役所第3庁舎15階) 時間:午前8時30分から午後5時まで
	意見書の提出	縦覧中の条例準備書について、環境の保全の見地から御意見のある方は、川崎市環境影響評価に関する条例(以下「アセス条例」という。)第21条第1項の規定に基づき、次のとおり意見書を提出することができます。 1 意見書を提出できる方 環境の保全の見地からの御意見のある方はどなたでも提出することができます。 2 意見書に記載していただく内容 条例準備書に記載された、環境影響評価項目ごとの調査・予測・評価又はその環境保全上の措置等について、具体的かつ明瞭に意見をお書きください。 なお、この意見書は川崎市に対する御意見や御質問を受けるものではありませんので御注意ください。 3 提出された意見書の取扱い (1) 御提出いただいた意見書は、アセス条例第21条第2項の規定に基づき、個人情報を伏せてその写しを指定開発行為者(事業者)に送付します。 (2) 指定開発行為者(事業者)は、意見とそれに対する見解を記載した資料を作成し、市に提出します。市は、これを環境影響評価審議会に提出するとともに、条例審査書を作成する際に考慮いたします。 (3) 条例準備書に対する意見の概要と見解は、指定開発行為者(事業者)が作成する条例見解書に記載され、市はこれを縦覧いたします。 (4) 記載していただいた個人情報は、提出された意見の内容を確認する場合に利用します。個人情報は川崎市個人情報保護条例に基づき厳重に保護・管理します。 4 意見書の提出方法 下記提出先まで郵送又は持参により御提出をお願いします。 また、本市ホームページからも御提出いただけます。 https://sc.city.kawasaki.jp/multiform/multiform.php?form_id=6788 5 意見書を提出できる期間 条例準備書の縦覧期間中:令和4年1月4日から令和4年2月17日まで (郵送の場合は、令和4年2月17日消印有効) 意見書の提出先 川崎市環境局環境対策部環境評価課(市役所第3庁舎15階) 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 意見書の用紙は、それぞれの縦覧場所に用意してあります。 なお、提出年月日、郵便番号、住所、氏名、電話番号、指定開発行為の名称、図書の名称及び意見が記入されていれば、意見書の用紙は問いません。
	問合せ先	川崎市環境局環境対策部環境評価課 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 電話番号:044-200-2156

